令和４年第１回定例会

三　沢　市　議　会　会　議　録

第４号（令和４年３月１８日）

◎議事日程

（予算審査特別委員会審査報告）

第１　議案第１号　令和４年度三沢市一般会計予算

第２　議案第２号　令和４年度三沢市国民健康保険特別会計予算

第３　議案第３号　令和４年度三沢市食肉処理センター特別会計予算

第４　議案第４号　令和４年度三沢市介護保険特別会計予算

第５　議案第５号　令和４年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算

第６　議案第６号　令和４年度三沢市水道事業会計予算

第７　議案第７号　令和４年度三沢市下水道事業会計予算

第８　議案第８号　令和４年度三沢市立三沢病院事業会計予算

日程第１から日程第８までの議事

１．委員長の審査報告

２．委員長報告に対する質疑

３．討　　論

４．採　　決

（補正予算審査特別委員会審査報告）

第９　議案第９号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第６号））

第10　議案第10号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第７号））

第11　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第８号））

第12　議案第12号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第９号））

第13　議案第13号　令和３年度三沢市一般会計補正予算（第10号）

第14　議案第14号　令和３年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）

第15　議案第15号　令和３年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第２号）

第16　議案第16号　令和３年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）

第17　議案第30号　令和３年度三沢市一般会計補正予算（第11号）

日程第９から日程第17までの議事

１．委員長の審査報告

２．委員長報告に対する質疑

３．討　　論

４．採　　決

（条例等審査特別委員会審査報告）

第18　議案第17号　三沢市公告式条例の一部を改正する条例の制定について

第19　議案第18号　三沢市部設置条例の一部を改正する条例の制定につい

て

第20　議案第19号　三沢市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

第21　議案第20号　三沢市障がい者施策推進審議会条例の制定について

第22　議案第21号　三沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第23　議案第22号　特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第24　議案第23号　職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第25　議案第24号　三沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

第26　議案第25号　三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第27　議案第26号　三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

第28　議案第27号　三沢市水道委員会条例の一部を改正する条例の制定について

第29　議案第28号　三沢市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

第30　議案第29号　公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について（塩釜地区コミュニティ集会施設）

日程第18から日程第30までの議事

１．委員長の審査報告

２．委員長報告に対する質疑

３．討　　論

４．採　　決

（本定例会に追加提出された事件）

第31　議案第31号　三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについて

日程第31の議事

１．提案理由の説明

２．委員会付託省略

３．質疑・討論省略

４．採　　決

第32　議案第32号　人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

日程第32の議事

１．提案理由の説明

２．委員会付託省略

３．質疑・討論省略

４．採　　決

第33　基地対策特別委員会報告

第34　移住・定住促進対策特別委員会報告

第35　総務文教常任委員会所管事務調査報告

第36　産業建設常任委員会所管事務調査報告

第37　民生常任委員会所管事務調査報告

第38　常任委員会委員の選任

第39　議会運営委員会委員の選任

第40　広報広聴委員会委員の選任

第41　議会改革推進会議委員の選任

◎本日の会議に付した事件

（予算審査特別委員会審査報告）

第１　議案第１号　令和４年度三沢市一般会計予算

第２　議案第２号　令和４年度三沢市国民健康保険特別会計予算

第３　議案第３号　令和４年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第４　議案第４号　令和４年度三沢市介護保険特別会計予算
第５　議案第５号　令和４年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第６　議案第６号　令和４年度三沢市水道事業会計予算
第７　議案第７号　令和４年度三沢市下水道事業会計予算
第８　議案第８号　令和４年度三沢市立三沢病院事業会計予算

日程第１から日程第８までの議事
１．委員長の審査報告
２．委員長報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（補正予算審査特別委員会審査報告）
第９　議案第９号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第６号））
第10　議案第10号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第７号））
第11　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第８号））
第12　議案第12号　専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第９号））
第13　議案第13号　令和３年度三沢市一般会計補正予算（第10号）
第14　議案第14号　令和３年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
第15　議案第15号　令和３年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第２号）
第16　議案第16号　令和３年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）
第17　議案第30号　令和３年度三沢市一般会計補正予算（第11号））

日程第９から日程第17までの議事
１．委員長の審査報告
２．委員長報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（条例等審査特別委員会審査報告）
第18　議案第17号　三沢市公告式条例の一部を改正する条例の制定について
第19　議案第18号　三沢市部設置条例の一部を改正する条例の制定について
第20　議案第19号　三沢市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
第21　議案第20号　三沢市障がい者施策推進審議会条例の制定について
第22　議案第21号　三沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第22号　特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第24　議案第23号　職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第25　議案第24号　三沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
第26　議案第25号　三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制

定について

第27　議案第26号　三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について

第28　議案第27号　三沢市水道委員会条例の一部を改正する条例の制定について

第29　議案第28号　三沢市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

第30　議案第29号　公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について（塩釜地区コミュニティ集会施設）

日程第18から日程第30までの議事

１．委員長の審査報告
２．委員長報告に対する質疑
３．討　　論
４．採　　決

（本定例会に追加提出された事件）

第31　議案第31号　三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについて

日程第31の議事

１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質疑・討論省略
４．採　　決

第32　議案第32号　人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

日程第32の議事

１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質疑・討論省略
４．採　　決

追加日程　議員提出議案第２号　三沢市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

議員提出議案第２号の議事

１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

第33　基地対策特別委員会報告

第34　移住・定住促進対策特別委員会報告

第35　総務文教常任委員会所管事務調査報告

第36　産業建設常任委員会所管事務調査報告

第37　民生常任委員会所管事務調査報告

追加日程　議長辞職の件

追加日程　議長の選挙

追加日程　副議長辞職の件

追加日程　副議長の選挙

追加日程　議席の一部変更の件

第38　常任委員会委員の選任

第39　議会運営委員会委員の選任

第40　広報広聴委員会委員の選任

第41　議会改革推進会議委員の選任

追加日程　議員提出議案第３号　基地対策特別委員会の設置について

議員提出議案第３号の議事

１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

追加日程　議員提出議案第４号　移住・定住促進対策特別委員会の設置について

議員提出議案第４号の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

追加日程　特別委員会委員の選任

追加日程　議員提出議案第５号　閉会中における所管事務調査の実施について（総務文教常任委員会）

議員提出議案第５号の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

追加日程　議員提出議案第６号　閉会中における所管事務調査の実施について（産業建設常任委員会）

議員提出議案第６号の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

追加日程　議員提出議案第７号　閉会中における所管事務調査の実施について（民生常任委員会）

議員提出議案第７号の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

追加日程　議員提出議案第８号　閉会中における所管事務調査の実施について（議会運営委員会）

議員提出議案第８号の議事
１．提案理由の説明
２．委員会付託省略
３．質　　疑
４．討　　論
５．採　　決

◎出席議員（１７名）

議長	１番	小比類巻　雅彦　君
副議長	１２番	瀬　崎　雅　弘　君
	２番	久保田　隆　二　君
	３番	舩　見　昌　功　君
	４番	小比類巻　孝幸　君
	５番	田　嶋　孝　安　君
	６番	遠　藤　泰　子　君
	８番	佐々木　卓　也　君
	９番	奥　本　菜保巳　君
	１０番	澤　口　正　義　君
	１１番	加　澤　　明　君
	１３番	西　村　盛　男　君
	１４番	春　日　洋　子　君
	１５番	堀　　光　雄　君
	１６番	馬　場　騎　一　君
	１７番	堤　　喜一郎　君
	１８番	森　　三　郎　君

◎欠席議員（１名）

	７番	下　山　光　義　君

◎説明のため出席した者（１５名）

市長	小檜山　吉　紀　君
副市長	米　田　光一郎　君
政策部長	佐々木　　亮　君
総務部長	山　﨑　　徹　君
財務部長	村　井　拓　司　君
市民生活部長	工　藤　雅　則　君
福祉部長	篠　田　浩　一　君

経済部長	吉村聖毅君
建設部長	松橋一典君
上下水道部長	高橋徳孝君
総務部参事兼秘書課長	大塚勤光君
三沢病院事務局長	田辺正英君
消防長	斗米義一君
教育長	山内康之君
教育部長	立崎裕輔君

◎職務のため出席した職員

事務局長	蹴揚光昭君
庶務係長	織笠信吾君
主査	白銀壮太郎君

配付資料

◎三沢市議会議長

１５番　堀　光雄君

◎三沢市議会副議長

１１番　加澤　明君

◎各派交渉会議員一覧表

議席番号	職名	氏名
１番	議長	堀　光雄
１１番	副議長	加澤　明
８番	議員	佐々木　卓也
１２番	議員	瀬崎　雅弘
１３番	議員	西村　盛男
１５番	議員	小比類巻　雅彦
１６番	議員	馬場　騎一
１８番	議員	森　三郎

◎常任委員会委員一覧表

（総務文教常任委員会）

議席番号	職名	氏名
８番	委員長	佐々木　卓也
５番	副委員長	田嶋　孝安
７番	委員	下山　光義
１０番	委員	澤口　正義
１１番	委員	加澤　明
１８番	委員	森　三郎

（産業建設常任委員会）

議席番号	職名	氏名
４番	委員長	小比類巻　孝幸
１４番	副委員長	春日　洋子
２番	委員	久保田　隆二
１２番	委員	瀬崎　雅弘
１３番	委員	西村　盛男
１７番	委員	堤　喜一郎

（民生常任委員会）

議席番号	職名	氏名
６番	委員長	遠藤　泰子
１５番	副委員長	小比類巻　雅彦
３番	委員	舩見　昌功
９番	委員	奥本　菜保巳
１６番	委員	馬場　騎一

◎議会運営委員会委員一覧表

議席番号	職名	氏名
１８番	委員長	森　三郎
１５番	副委員長	小比類巻　雅彦
２番	委員	久保田　隆二
５番	委員	田嶋　孝安
６番	委員	遠藤　泰子
７番	委員	下山　光義
１２番	委員	瀬崎　雅弘
１６番	委員	馬場　騎一

◎広報広聴委員会委員一覧表

議席番号	職　　名	氏　　名
３番	委 員 長	舩　見　昌　功
１０番	副委員長	澤　口　正　義
７番	委　　員	下　山　光　義
８番	委　　員	佐々木　卓　也
９番	委　　員	奥　本　菜保巳
１３番	委　　員	西　村　盛　男
１５番	委　　員	小比類巻　雅彦

◎議会改革推進会議委員一覧表

議席番号	職　　名	氏　　名
５番	委 員 長	田　嶋　孝　安
２番	副委員長	久保田　隆　二
３番	委　　員	舩　見　昌　功
４番	委　　員	小比類巻　孝幸
１２番	委　　員	瀬　崎　雅　弘
１４番	委　　員	春　日　洋　子
１７番	委　　員	堤　　喜一郎
１８番	委　　員	森　　三　郎

◎基地対策特別委員会委員一覧表

議席番号	職　　名	氏　　名
１５番	委 員 長	小比類巻　雅彦
１３番	副委員長	西　村　盛　男
２番	委　　員	久保田　隆　二
６番	委　　員	遠　藤　泰　子
７番	委　　員	下　山　光　義
１４番	委　　員	春　日　洋　子
１６番	委　　員	馬　場　騎　一
１８番	委　　員	森　　三　郎

◎移住・定住促進対策特別委員会委員一覧表

議席番号	職　名	氏　　名
１２番	委 員 長	瀬　崎　雅　弘
８番	副委員長	佐々木　卓　也
３番	委　　員	舩　見　昌　功
４番	委　　員	小比類巻　孝幸
５番	委　　員	田　嶋　孝　安
９番	委　　員	奥　本　菜保巳
１０番	委　　員	澤　口　正　義
１７番	委　　員	堤　　喜一郎

午前１０時００分　開議

○議長（小比類巻雅彦君）　おはようございます。

出席議員は定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第４号をもって進めます。

◎日程第１　議案第１号から
日程第８　議案第８号まで

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第１　議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算から日程第８　議案第８号令和４年度三沢市立三沢病院事業会計予算までの計８件を一括議題とします。

予算審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

なお、討論の通告がありますので、発言を許します。

奥本菜保巳議員。

奥本議員。

○９番（奥本菜保巳君）　私は、議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算に対し、反対の立場で討論いたします。

当市における令和４年度の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた持続可能な行政サービスの取組を進めるとともに、今後の人口減少問題への対策など、地方創生にもつながる施策を積極的に実施し云々とあります。

当該予算の中身を見ますと、やはり長期化するコロナ禍で苦しんでいる方々への三沢市独自の支援策がありません。令和３年度の助成で子育て世帯への臨時特別給付金、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が計上されております。また、事業復活給付金、雇用調整助成金、これらの事業が全て国の支援策です。

三沢市として、福祉灯油、飲食業支援助成金などの事業を行っていますが、これまでもそうですが、国からの地方創生臨時交付金を頼りに活用しています。

国がお金を出すのは国の責任として当たり前のことですが、それでも市は住民に一番身近な行政として独自にきめ細かな支援をするべきではないでしょうか。

兵庫県の明石市長が、Ｔｗｉｔｔｅｒで次のように述べております。

お金がないとの論調に一言、私も１１年前に市長に就任した頃、国も地方もお金はないと思い込んでいた。だが実際は、予算のやりくりで明石市の独自施策の財源は捻出できた。税金を国民のために使えばいいだけだ。明石市は予算のやりくりで五つの無料化をはじめ、子供支援策の拡充をしてきたとありました。

私は特段、泉明石市長を崇拝しているわけではありませんが、このつぶやきには共感を覚えました。三沢市も予算のやりくりでさらに子供たちへの支援ができるのではないでしょうか。

教育分野では、経済的理由によって就学困難な家庭への支援策として、就学援助制度があります。その中に、新入学児童生徒学用品費という品目があります。準要保護世帯に対し、入学準備金として上十三の他の自治体で小学生は４万円程度、中学生は５万円程度が相場となっております。十和田市は令和４年度の予算で小学生は４万円、中学生は４万６，０００円に引き上げています。担当者に伺ったところ、他の自治体の水準に合わせたとのことでした。やはりこれまで引き上げなかったのは、お金がないのではなく、やる気がなかったということだったのではないでしょうか。

三沢市は現在、小学生は２万５，４３０円、中学生では２万８，５２０円となっています。令和４年度の予算の中には、残念ながら引上げの計上がありませんでした。

また、今回の予算規模は２６０億４，１００万円で前年度予算と比較し、１６億１，３００万円、６．６％の増となっています。普通建設事業費の増加ということです。その投資的経費の一般財源、いわゆる市の持ち出しですが、総額１９億５，５８６万２，０００円となっています。

必要な公共施設の更新や大規模改修など、市民にとって必要不可欠な事業であることは承知していますが、その事業規模や工事費など中身を分析精査する必要があると思います。人口減少により将来的に財政状況が厳しくなることが見込まれている中、公共施設の維持管理費が財政を圧迫し住民サービスの低下を招くおそれがあると思います。

以上の観点から、令和４年度一般会計予算に対し一部反対を表明いたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　次に、小比類巻孝幸議員。

小比類巻議員。

○４番（小比類巻孝幸君）　私は、議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算について、賛成の立場で討論いたします。

依然、猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症により、度重なる対策費用による財政支出、また、今後本格的になると思われる公共施設の老朽化に伴う大規模改修、さらには少子高齢化に伴う社会保障施策に要する経費の増加など、様々な財政需要が見込まれているところですが、このような中において、令和４年度一般会計予算の編成においては過去最大の規模となり、現在の市の財政状況は非常に厳しいものではないかと感じております。

しかしながら、今回予算編成された全体の予算額のうち、大きく配分されている総務費、民生費、衛生費及び教育費についてでありますが、総務費においては第２期三沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく人口減少対策としての移住・定住対策費について、引き続き予算計上されており、また、デジタル化の推進のため、電子申請などのＩＣＴ化を図り、ＡＩ・ＲＰＡを導入するなどといった予算も計上されております。

民生費においては、医療的ケア児支援や産前産後ヘルパー派遣などのほか、高齢者、児童、障害者支援など、対象者に寄り添った支援策について予算計上されております。

衛生費においては、予算を押し上げている焼却施設整備事業において財政への影響も考慮しつつ、計画的な予算計上となっており、また、３回目接種のための新型コロナワクチン接種事業や積極的な勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方に対しての子宮頸がんワクチンのキャッチアップに要する経費などが予算計上されております。

さらに教育費においては、夏場の学校環境の改善に向けた小学校空調設備整備事業として令和４年度に本格的に工事が始まるとのことであります。

また、新型コロナウイルス感染症における支援等対策についても、今後の状況に応じ、補正での対応を早急に検討していくことも確認されました。

このように市政発展のため、市民サービス向上を図り、また、第２次三沢市総合振興計画の基本理念である「未来へつなぐ　心安らぐ　国際文化都市」の実現に向け、厳しい財政状況での限られた予算の中において、多様化する社会情勢やニーズに対応するための予算編成となっていることから、私は議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算に賛成の意を表するものであります。

○議長（小比類巻雅彦君）　以上で、討論を打ち切ります。

これより、採決します。

議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算を除く、議案第２号令和４年度三沢市国民健康保険特別会計予算から議案第８号令和４年度三沢市立三沢病院事業会計予算までの７議

案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第２号令和４年度三沢市国民健康保険特別会計予算、可決。議案第３号令和４年度三沢市食肉処理センター特別会計予算、可決。議案第４号令和４年度三沢市介護保険特別会計予算、可決。議案第５号令和４年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算、可決。議案第６号令和４年度三沢市水道事業会計予算、可決。議案第７号令和４年度三沢市下水道事業会計予算、可決。議案第８号令和４年度三沢市立三沢病院事業会計予算、可決とそれぞれ決しました。

次に、議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算を採決します。

本案に対する委員長報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（小比類巻雅彦君）　起立多数です。

よって、議案第１号令和４年度三沢市一般会計予算は、可決と決しました。

◎日程第　９　議案第　９号から
日程第１６　議案第１６号まで及び
日程第１７　議案第３０号

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第９　議案第９号専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第６号））から日程第１７　議案第３０号令和３年度三沢市一般会計補正予算（第１１号）までの計９件を一括議題とします。

補正予算審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行いますが、通告がありませんので、討論を終結します。

これより、採決します。

議案第９号から議案第１６号まで及び議案第３０号の９議案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第９号専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第６号））、承認。議案第１０号専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第７号））、承認。議案第１１号専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第８号））、承認。議案第１２号専決処分の承認を求めることについて（令和３年度三沢市一般会計補正予算（第９号））、承認。議案第１３号令和３年度三沢市一般会計補正予算（第１０号）、可決。議案第１４号令和３年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）、可決。議案第１５号令和３年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第２号）、可決。議案第１６号令和３年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）、可決。議案第３０号令和３年度三沢市一般会計補正予算（第１１号）、可決とそれぞれ決しました。

◎日程第１８　議案第１７号から
日程第３０　議案第２９号まで

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第１８　議案第１７号三沢市公告式条例の一部を改正する条例の制定についてから日程第３０　議案第２９号公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について（塩釜地区コミュニティ集会施設）までの計１３件を一括議題とします。

条例等審査特別委員会の審査報告書は、お手元に配付したとおりです。

委員長、補足して報告する事項はあります

か。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を行いますが、通告がありませんので、質疑を終結します。

次に、討論を行いますが、通告がありませんので、討論を終結します。

これより、採決します。

議案第１７号から議案第２９号までの１３議案は、委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第１７号三沢市公告式条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第１８号三沢市部設置条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第１９号、三沢市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２０号三沢市障がい者施策推進審議会条例の制定について、可決。議案第２１号三沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２２号特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２３号職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２４号三沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２５号三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２６号三沢市コミュニティ集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２７号三沢市水道委員会条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２８号三沢市消防団条例の一部を改正する条例の制定について、可決。議案第２９号公の施設の指定管理者の指定の期間の変更について（塩釜地区コミュニティ集会施設）、可決とそれぞれ決しました。

◎日程第３１　議案第３１号

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３１　議案第３１号三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについてを議題とします。

この議案は、昨日、当局より追加議案として提出されたものです。

提案理由の説明を願います。

市長。

○市長（小檜山吉紀君）　おはようございます。

議案第３１号について御説明を申し上げます。

議案第３１号は、三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについてであります。

令和４年３月３１日をもって、中野渡進氏の任期が満了となることから、引き続き同氏を三沢市監査委員として選任したく提案するものであります。

御提案申し上げました中野渡氏は、人格、識見ともに優れた方であり、御本人の略歴につきましては、議案第３１号資料に記載したとおりであります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（小比類巻雅彦君）　お諮りします。

この議案は、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し、本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

なお、この議案は、人事案件でもありますので、先例により質疑・討論を省略し、直ちに採決したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認め、質疑・討論を省略し、直ちに採決しま

す。

議案第３１号は、これに同意することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第３１号三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについては、これに同意することに決しました。

◎日程第３２　議案第３２号

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３２　議案第３２号人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてを議題とします。

この議案は、昨日、当局より追加議案として提出されたものです。

提案理由の説明を願います。

市長。

○市長（小檜山吉紀君）　議案第３２号について御説明申し上げます。

議案第３２号は、人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてであります。

令和４年６月３０日をもって、米内山美奈子氏の任期が満了となることから、引き続き同氏を人権擁護委員候補者として推薦したく、提案するものであります。

御提案申し上げました米内山氏は、人格、識見ともに優れた方であり、御本人の略歴につきましては、議案第３２号資料に記載したとおりでありますので、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（小比類巻雅彦君）　お諮りします。

この議案は、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し、本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

なお、この議案は、人事案件でもありますので、先例により質疑・討論を省略し、直ちに採決したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認め、質疑・討論を省略し、直ちに採決します。

議案第３２号は、これに同意することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案第３２号人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについては、これに同意することに決しました。

ここで議会運営委員会開催のため、暫時休憩します。

午前１０時２５分　休憩

午前１０時３２分　再開

○議長（小比類巻雅彦君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（小比類巻雅彦君）　ただいま議会運営委員会から議員提出議案第２号三沢市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてが提出されました。

この際、本議案を日程に追加し議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、本議案を日程に追加し議題とすることに決しました。

◎追加日程　議員提出議案第２号

○議長（小比類巻雅彦君）　議員提出議案第２号三沢市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とします。

提案理由の説明を願います。

森三郎委員長の登壇を願います。

○１８番（森　三郎君）　議員提出議案第２号について提案理由を御説明申し上げます。

令和４年度の市の機構改革に伴い、民生常任委員会の所管とする部署を改めるため、提案するものであります。

なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。

以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い申し上げます。

○議長（小比類巻雅彦君）　お諮りします。

この議案は、議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により委員会付託を省略し、本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認め、委員会付託を省略します。

これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、討論を終結します。

これより、採決します。

議員提出議案第２号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認め、議員提出議案第２号三沢市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定については、原案のとおり可決と決しました。

◎日程第３３　基地対策特別委員会報告

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３３　基地対策特別委員会報告を議題とします。

佐々木卓也委員長。

佐々木委員長。

○８番（佐々木卓也君）　三沢市議会会議規則第１０３条の規定に基づき、基地対策特別委員会の報告をいたします。

本委員会は、基地所在に起因する諸問題を調査解明し、基地周辺住民の民生安定と福祉の向上に資することを目的に令和２年第１回臨時会において設置され、これまで約２年間、国等に対して三沢基地周辺対策に関する要望活動を積極的に展開するとともに、昨年１１月３０日に発生した米軍三沢基地所属Ｆ－１６戦闘機による燃料タンク投棄事故に対しては、市民の生命と財産を守るため、米軍、防衛省に対し、原因究明と再発防止に係る要請を行ってまいりました。

三沢基地周辺対策に関する要望は、浜三沢地区及び岡三沢五、六丁目地区の早期移転や第２滑走路の早期着工など、民生安定と三沢市の経済発展に欠かすことのできない項目であり、その実現に向け鋭意努力を重ねてまいりました。

その結果、移転問題については、防衛省がＦ－３５Ａの配備状況や岡三沢地区の騒音調査の結果等を踏まえながら、騒音コンター見直しのための騒音度調査のタイミングを見極めているとのことであり、第２滑走路については、三沢飛行場のあり方研究チームの会議において、これまで第２滑走路整備に係る要望の背景について深掘りし、滑走路が１本しかないことによる民航機への影響などについて調査研究がなされ、今月下旬には４回目の会議が開催予定ということであり、その成果について大きく期待しているところであります。

また、本年度の新規要望である防音工事における寒冷地仕様のエアコンを補助対象とする制度是正に対しては、地元の貴重な要望として受け止めるということでありました。

そのほか、住宅防音工事の待機者の解消については、引き続き予算の確保が図られ、生活環境施設等の整備に対する支援についても要望事業が採択されるなど、一定の成果が得られたものと考えております。

しかしながら、一方では、移転問題及び第２滑走路の早期実現やデモフライト訓練の即時中止など、なかなか成果の出ていない項目もあり、誠に残念でなりません。

今後三沢基地においては、自衛隊のＦ－３５Ａが令和６年度には全４２機の配備が完了となる予定であり、さらにはグローバルホーク３機が今月上旬以降順次配備される予定となっているほか、米軍のＥＡ－１８Ｇグラウラーや米海軍無人偵察機ＭＱ－４Ｃトライトンの一時展開、ＣＶ－２２オスプレイによる小川原湖上空での訓練などが実施されているため、基地運用の目まぐるしい変化に対する市民の不安解消に努めていかなければならないものと考えております。

よって、三沢市議会はより一層基地周辺対策に関する活動を推進していくべきであるとの意見を申し添え、本委員会からの報告といたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

お諮りします。

この報告は、委員長報告のとおり、承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、基地対策特別委員会報告は、委員長報告のとおり、承認することに決しました。

◎日程第３４　移住・定住促進対策特別委員会報告

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３４　移住・定住促進対策特別委員会報告を議題とします。

春日洋子委員長。

春日委員長。

○１４番（春日洋子君）　三沢市議会会議規則第１０３条の規定に基づき、移住・定住促進対策特別委員会の報告をいたします。

本委員会は、三沢市の特色を生かした町の魅力を高めるための各種施策を幅広く調査研究し、もって三沢市への移住・定住・交流人口の増加を図ることを目的として、令和２年第１回臨時会において設置されました。

これまで約２年間にわたって、移住・定住促進に関わる各種事務事業について調査研究を行ってまいりましたが、その中から主なるものとして、住宅取得支援事業助成金、雇用促進対策、共生社会の推進について概要を報告いたします。

まず、定住を目的に住宅を建築、購入した費用の一部、最大３３０万円を助成する住宅取得支援事業助成金についてであります。

この２年間の結果を分析してみますと、令和２年度予算額１億４，０００万円、交付件数７７件のうち市内事業者２７件、令和３年度予算額１億３，０００万円、交付件数８３件のうち市内事業者３６件に対し助成がなされております。

そして、このうち４０歳未満の交付件数が約７割あったことを見ますと、当該事業の実施により、特に子育て世代の方々に対する移住・定住の促進と三沢市から周辺自治体への人口流出対策に一定の効果が図られていることが確認できました。

今後においては、市内事業者の割合をさらに増やす取組や、申請件数が多く抽選会が必要となっていることから、さらなる取組も図られることを期待するものであります。

次に、雇用促進対策についてであります。

市の主な取組として、市内事業者、起業者への支援として、経営に必要な運転、設備資金融資を受けるに当たっての信用保証料を補給する三沢市特別保障制度を設けているほか、雇用の創出が期待できる企業、または新分野への進出を図る事業者に対して、事業費の一部を補助する起業補助金や市内の空き店舗を改修して新たな事業を始める方、または既存店舗をリフォームして売上げ増加を見込

む方に対し、その経費の一部を助成する建物リフォーム等事業費補助金を実施し、支援しておりました。

また、三沢市新産業創造支援センターの使用用途が先端技術開発に限定されていたものを、新たな技術または商品の研究開発、テレワーク等を含むＩＣＴ系の業務及び本市産業の振興につながる事務事業とし、使用範囲の拡大を図り、より入居しやすい環境へと改正しておりました。

今後においては、起業に関する機運の醸成に係る取組について手厚く支援し、起業までつなげていくための施策や市外から三沢市への通勤者が相当数いることから、企業を通してそこに集中的に移住・定住のＰＲをすることも効果があると考えております。

次に、共生社会の推進についてであります。

共生社会の実現に向けたこれまでの動きとしては、平成２７年に東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて活動推進方針を策定し、以来、ユニバーサルデザインのまちづくりや心のバリアフリーに積極的に取り組み、令和２年４月には三沢市障害のある人もない人も幸せに暮らせる共生のまちづくり条例の施行、令和３年４月には、三沢市手話言語条例を施行するなど、ユニバーサルタウン三沢の実現を目指し、各種施策を展開しておりました。

当市の共生社会の推進に係る各種施策の実施により、社会に実在するあらゆる差別やバリアを取り除き、年齢や性別、国籍、障害の有無に関わらず、誰もが輝き暮らせる社会の実現を目指すことは、魅力ある居住環境の形成に結びつくものと考えております。

最後に、三沢市への移住・定住促進は、市当局や議会はもとより、市民全体の願いでもあります。

今後においても、様々な事業が展開されることにより、ここ三沢市がより一層住みよい町、働きたい町、自慢したい町となり、移住・定住・関係人口の増加が図られることを切に願っております。

以上、本委員会の活動概要を申し述べ、移住・定住促進対策特別委員会の最終報告といたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

お諮りします。

この報告は、委員長報告のとおり、承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　御異議なしと認めます。

よって、移住・定住促進対策特別委員会報告は、委員長報告のとおり、承認することに決しました。

◎日程第３５　総務文教常任委員会所管事務調査報告

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３５　総務文教常任委員会所管事務調査報告を議題とします。

小比類巻孝幸委員長。

○４番（小比類巻孝幸君）　去る２月２５日に開催いたしました総務文教常任委員会所管事務調査の内容について、三沢市議会会議規則第１０３条の規定に基づき、御報告申し上げます。

今回の会議では、教育委員会所管のいじめ等の現状と対策について及び総務部所管のＩＣＴ推進プロジェクトチームの活動状況についての２件を調査しました。

まず、一つ目の案件のいじめ等の現状と対策についてでありますが、当局からＬＩＮＥなどＳＮＳによるいじめの内容や件数などの現状と、それに対する未然防止策や各学校における対策のほか、教育委員会及び学校での特別支援学級における教師による体罰防止への取組と、市内学校の特別支援学級における体罰報告はゼロであることについて説明があ

りました。

これに対して委員からは、小中学校の児童生徒のスマートフォンの所持率について質問があり、当局からは小学４年生から中学３年生までの児童生徒を対象として毎年１学期に行っているアンケート調査によると、小学４年生以上の小学生の平均所持率は４３％、中学生の平均所持率は６９％となっており、学年が上がるごとに所持率が段階的に増える傾向にあるとの回答がありました。

また、いじめを防止するための取組の一つとして、家庭において基本的生活習慣の確立や情報機器の使用に係る家庭内でのルールづくりに努めることとされているが、教育委員会として、各家庭に対して当該ルールづくりに関し、何か支援をしているかという質問があり、当局からは児童生徒がスマートフォンを持つことの必要性について家庭に対して伝えるとともに、持つ場合は有害情報等にアクセスできないようにフィルタリング設定をすること、また、昼夜逆転により成長期にとって大変重要な睡眠時間を阻害しないよう、各学校の養護教諭や生徒指導主事等と連携しながら、各家庭に対し周知を図っているとの回答がありました。

次に、二つ目の案件の三沢市ＩＣＴ推進プロジェクトチームの活動状況についてでありますが、当局から当該プロジェクトチームの設置に至った経緯のほか、令和２年６月の設置から現在までに行ってきた調査及び検討の結果などについて説明がありました。

これに対して委員からは、今後の方針として示されているＡＩ・ＲＰＡ導入推進の詳細な内容について質問があり、当局からは当該内容に係る説明に加え、ＲＰＡ導入の課題として事務処理の正確性を確保するため、ＲＰＡを活用する部署ではなく、システム担当部署にＲＰＡを管理する職員を配置する必要があるとの説明がありました。

今回の所管事務調査では、市内小中学校におけるいじめ等の現状と対策について及び三沢市ＩＣＴ推進プロジェクトチームの活動状況について詳細に把握することができたとともに、市当局においては、安心・安全な市民生活に資するため、積極的な取組を行っていることが確認できました。

なお、今後におきましても、国や県の施策や社会情勢などを見極めながら、市当局に対して調査、提言を行っていくことが必要であると感じております。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査報告といたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

総務文教常任委員会の所管事務調査については、委員長報告のとおり御了承願います。

◎日程第３６　産業建設常任委員会所管事務調査報告

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３６　産業建設常任委員会所管事務調査報告を議題とします。

堀光雄副委員長。

堀副委員長。

○１５番（堀　光雄君）　去る２月２２日に開催いたしました産業建設常任委員会所管事務調査の内容について、三沢市議会会議規則第１０３条の規定に基づき、御報告申し上げます。

今回は、令和３年度コロナ禍における経済支援等について所管事務調査をいたしました。

はじめに、令和３年度に経済部で実施した主な経済支援策として、飲食業支援助成金や生活応援プレミアム券事業のほか、農業者や漁業者を支援する助成金などの概要と実績に加え、３月下旬に事業開始を予定している経済対策緊急支援助成金の概要について説明がありました。

飲食業支援助成金については、地方創生臨時交付金を主な財源とし、コロナ禍により経

営が逼迫している飲食業事業者に対し、当面の運営資金として１店舗につき２０万円の助成金を交付し経済支援を行うもので、受付期間を令和３年５月１０日から９月３０日まで設け実施した結果、申請合計は３１０店舗あり、交付金額は６，２００万円であったことが説明されました。

生活応援プレミアム券事業費補助金については、地方創生臨時交付金を主な財源とし、商工会が実施するプレミアム率３０％の生活応援プレミアム券事業に対し、補助金１億２，５５０万円を交付したもので、プレミアム券の販売実績としては、先行販売１世帯２セットについては９月からの１か月で４６％が販売され、一般販売１人４セットについては１０月１日から販売し、約２週間で完売しており、換金実績については９９．７％であったとの説明がありました。

主食用水稲減収対策事業費助成金については、コロナ禍に伴う米の需要減少による米価下落に対し、稲作経営の継続と農業従事者の営農安定のため、市内の主食用米の生産に取り組む農業者及び農業法人の１６３経営体を対象に１俵当たり６４０円助成するもので、令和４年２月８日現在、申請件数の６０件、申請金額４４７万５，２００円となっているとの説明がありました。

漁業経営継続支援事業費補助金については、コロナ禍に伴う需要の低迷、燃料費や漁具の高騰など幅広く影響を受けている４７漁業者に対し、漁業経営の継続と安定を図るため、操業経費の一部を助成するもので、令和３年１月から同年１２月まで三沢市内で購入した漁業用燃油の金額に、地元漁業者全体の漁獲高の減収率３６％を乗じた２分の１の額、７１７万６，０００円を令和４年３月下旬交付予定であるとの説明がありました。

また、３月下旬に事業開始を予定している経済対策緊急支援助成金については、オミクロン株を発端とした第６波と言われる新型コロナウイルス感染症の発生拡大により大きな影響を受け、緊急的な支援が必要とされている市内の飲食業、旅行業、タクシー・運転代行業を対象に１事業所当たり２０万円の助成金を交付するもので３５０事業所、７，０００万円を見込んでおり、補正予算成立後、速やかに実施したいとの説明がありました。

これに対し委員からは、令和４年度における生活応援プレミアム券事業の早期的な実施や経済対策緊急支援助成金の対象となる業種の拡大などについて質問が出され、市当局からは社会情勢の変化、市内経済の状況を見極めながら検討していきたいとの回答がありました。

今後においても新型コロナウイルス感染症の影響により、各種支援が必要となってくるものと考えられることから、市内経済の状況を適切に判断し、事業を進めていくことが重要と考えております。

そのため、本委員会といたしましても、引き続きその動向を注視し、必要に応じ意見、提言をしてまいりたいと考えております。

以上、産業建設常任委員会所管事務調査報告といたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

産業建設常任委員会の所管事務調査については、副委員長報告のとおり御了承願います。

◎日程第３７　民生常任委員会所管事務調査報告

○議長（小比類巻雅彦君）　日程第３７　民生常任委員会所管事務調査報告を議題とします。

田嶋孝安委員長。

田嶋委員長。

○５番（田嶋孝安君）　去る２月２１日に開催いたしました民生常任委員会所管事務調査の内容について、三沢市議会会議規則第１０３条の規定に基づき、御報告申し上げます。

なお、これから報告させていただく内容の数値等については、全て委員会が開催された２月２１日時点ということで御了承いただければと思います。

今回の会議では、年明けから全国においてオミクロン株による第６波が爆発的に増加していることから、新型コロナウイルス感染症に係る三沢市の状況について所管事務調査を行いました。

市当局の説明では、今年に入ってからの感染者は県全体で１万１，８１９人、上十三保健所管内では１，２３５人と直近１か月半で前年１年間の数を大きく上回る数値となっており、三沢市においても１月の１か月で２０１人から５００人の間の数の感染者が発生しており、１月７日から市で設置しているＰＣＲ検査所では１，８６５人もの方が検査を実施したとのことでありました。

ワクチン接種については、１回目、２回目については８８％で接種を希望する方々については概ね接種が完了したと認識しているとのことで、３回目の接種については、昨年１２月から医療従事者への接種を開始しており、接種者は高齢者で約４０％、全体では１８％となっております。

今後も全年齢において、接種時期に関しては２回目接種から６か月後に前倒しして接種できるよう準備を進めているとのことでありました。

また、５歳から１１歳までの小児に係るワクチン接種については、年齢の高い１１歳から順次行い、３月１０日より開始するとのことでもありました。

次に、市立三沢病院の発熱外来やＰＣＲ検査状況についても報告があり、今年１月からともに件数が急増しているとのことでありました。

最後に、今定例会の議案にも提出されております福祉施設等用ＰＣＲ検査キット購入事業については、福祉施設などにおいてクラスターが発生した際、検査対象とならなかった方でも無料で検査できるようにするもので、４，５００人分を準備するとのことでありました。

現在の新型コロナウイルス感染症の蔓延状況から、非常に不安を感じる多くの市民がいることから、そういった方々を安心させるための相談窓口の設置や子供たちの感染拡大を防ぐための小児のワクチン接種を少しでも早めるよう、委員会として要望したところであります。

なお、新型コロナウイルス感染症に関しては、先の見通しを予測することが非常に難しい案件であることから、当委員会においては、引き続き状況を注視し、必要に応じて調査を行っていくべきものだと感じております。

以上、民生常任委員会所管事務調査報告といたします。

○議長（小比類巻雅彦君）　これより、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小比類巻雅彦君）　ないようですので、質疑を終結します。

民生常任委員会の所管事務調査については、委員長報告のとおり御了承願います。

ここで、議会運営委員会開催のため、暫時休憩します。

午前１１時０３分　休憩

午前１１時１２分　再開

○議長（小比類巻雅彦君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

ここで、議長を交代します。

（小比類巻議長、退席）

○副議長（瀬崎雅弘君）　議長を交代しました。

◎追加日程　議長辞職の件

○副議長（瀬崎雅弘君）　ただいま小比類巻雅彦議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りします。

この際、議長辞職の件を日程に追加し、直

ちに議題とすることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（瀬崎雅弘君）　御異議なしと認めます。

よって、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

まず、その辞職願を局長に朗読させます。

○事務局長（蹴揚光昭君）　朗読いたします。

令和４年３月１８日

三沢市議会副議長瀬崎雅弘殿

三沢市議会議長小比類巻雅彦

辞職願

このたび、一身上の都合により議長の職を辞職したいので、許可くださるようお願いします。

以上でございます。

○副議長（瀬崎雅弘君）　お諮りします。

小比類巻雅彦議員の議長辞職を許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（瀬崎雅弘君）　御異議なしと認めます。

よって、議長の辞職を許可することに決しました。

（小比類巻議員、着席）

○副議長（瀬崎雅弘君）　ここで、小比類巻雅彦議員から御挨拶を願います。

○１番（小比類巻雅彦君）　一言御挨拶申し上げます。

このたび、一身上の都合により議長を辞職いたしました。

議長としてのこの２年間、新型コロナウイルス感染症の猛威により、度重なる議長公務の中止や各委員会における行政視察の中止など、なかなか思いどおりにいかないことが多かったと実感しております。

そのような中、こうして大過なく議長としての役目を務めることができましたのは、議員各位の御協力に加え、市長をはじめとする執行部職員の皆様、そして議会事務局職員の御協力があったからこそだと思っています。皆さん、大変お世話になりました。この場をお借りして、感謝とお礼を申し述べたいと思います。本当にありがとうございました。

今後は一議員として、市民のため、そして市政発展のため、当市を巡る様々な問題解決の糸口を見出すよう積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後とも御指導のほどよろしくお願い申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

◎追加日程　議長の選挙

○副議長（瀬崎雅弘君）　ただいま議長が欠員となりました。

お諮りします。

この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（瀬崎雅弘君）　御異議なしと認めます。

よって、この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行います。

ここで、議長選挙準備等のため、暫時休憩とします。

なお、三沢市議会議長及び副議長選挙における所信表明会実施要綱第４条第１項の規定により、議長選挙における所信表明を行う者は、所信表明の申出を事務局長までお願いいたします。

休憩いたします。

午前１１時１７分　休憩

午前１１時２８分　再開

○副議長（瀬崎雅弘君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、議長の選挙を行います。

選挙は、投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

○副議長（瀬崎雅弘君）　ただいまの出席議

員は１７名であります。

投票用紙を配付させます。

（投票用紙配付）

○副議長（瀬崎雅弘君）　投票用紙の配付漏れはございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（瀬崎雅弘君）　配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

○副議長（瀬崎雅弘君）　異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

（事務局長、議員の氏名点呼、投票）

○副議長（瀬崎雅弘君）　投票漏れはございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（瀬崎雅弘君）　投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。

議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

○副議長（瀬崎雅弘君）　開票を行います。

三沢市議会会議規則第３１条第２項の規定により、立会人に小比類巻孝幸議員、田嶋孝安議員の両氏を指名します。

よって、両氏の立会いを願います。

（開　　票）

○副議長（瀬崎雅弘君）　それでは、選挙の結果を御報告します。

投票総数１７票、これは先ほどの出席議員に符合しております。

そのうち有効投票１７票、無効投票ゼロ票。有効投票中、堀光雄議員１６票、奥本菜保巳議員１票。

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は５票であります。

よって、堀光雄議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました堀光雄議員が議場におられますので、本席から三沢市議会会議規則第３２条第２項の規定により告知します。

堀光雄議長から御挨拶を願います。

御登壇を願います。

○議長（堀　光雄君）　ただいま議員各位の御指名によりまして、議長選で当選いたしました堀光雄でございます。

責任の重さを感じておりますが、議長として市民の幸せを第一に考え、中立・公正で議会運営に努めてまいりますので、議員各位の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。誠にありがとうございました。（拍手）

○副議長（瀬崎雅弘君）　ここで、議長を交代します。

堀光雄議長、議長席にお着き願います。

○議長（堀　光雄君）　議長を交代しました。

ここで、議会運営委員会開催のため、暫時休憩します。

午前１１時４１分　休憩

午前１１時５０分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎追加日程　副議長辞職の件

○議長（堀　光雄君）　ただいま瀬崎雅弘議員から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りします。

この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、副議長職辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

ここで、地方自治法第１１７条の規定により、瀬崎雅弘議員の退席を求めます。

（瀬崎副議長、退席）

○議長（堀　光雄君）　まず、その辞職願を局長に朗読させます。

○事務局長（蹴揚光昭君）　朗読いたします。

令和４年３月１８日

三沢市議会議長堀光雄殿

三沢市議会副議長瀬崎雅弘

辞職願

このたび、一身上の都合により副議長の職を辞職したいので、許可くださるようお願いします。

以上でございます。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

瀬崎雅弘議員の副議長職辞職を許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、副議長の辞職を許可することに決しました。

（瀬崎雅弘議員、着席）

○議長（堀　光雄君）　ここで、瀬崎雅弘議員から、御挨拶を願います。

○１２番（瀬崎雅弘君）　ただいま議長のお許しをいただきましたので、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

私はこのたび、一身上の都合により副議長を辞職することになりました。

本日まで議長の補佐役として務めさせていただき、その任を全うできたことに深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

この２年間、新型コロナウイルス感染症の影響により活動に制限を受けましたが、議長をはじめ、議員各位並びに執行部の皆様の御支援、御協力により、微力でありましたが、議長が推進する議会改革に取り組むことができ、心から感謝とお礼を申し上げます。

今後は一議員として市政発展のため、議員活動に努力してまいる所存でありますので、なにとぞよろしくお願い申し上げ、お礼の挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。（拍手）

◎追加日程　副議長の選挙

○議長（堀　光雄君）　ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りします。

この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行います。

ここで、副議長選挙準備等のため、午後１時まで暫時休憩いたします。

午前１１時５４分　休憩

午後　１時００分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（堀　光雄君）　ここで、所信表明会開催のため、暫時休憩します。

午後　１時００分　休憩

午後　１時０４分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、副議長の選挙を行います。

選挙は、投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

○議長（堀　光雄君）　ただいまの出席議員は１７名であります。

投票用紙を配付させます。

（投票用紙配付）

○議長（堀　光雄君）　投票用紙の配付漏れはございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　配付漏れなしと認め

ます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

○議長（堀　光雄君）　異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

（事務局長、議員の氏名点呼、投票）

○議長（堀　光雄君）　投票漏れはございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。

議場の閉鎖を解きます。

（議場開鎖）

○議長（堀　光雄君）　開票を行います。

三沢市議会会議規則第３１条第２項の規定により、立会人に舩見昌功議員、田嶋孝安議員の両氏を指名します。

よって、両氏の立会いを願います。

（開票）

○議長（堀　光雄君）　それでは、選挙の結果を御報告いたします。

投票総数１７票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち有効投票１７票、無効投票ゼロ票。有効投票中、加澤明議員１１票、西村盛男議員５票、奥本菜保巳議員１票。

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は５票であります。

よって、加澤明議員が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました加澤明議員が議場におられますので、本席から三沢市議会会議規則第３２条第２項の規定により、告知します。

加澤明副議長から御挨拶を願います。

御登壇を願います。

○副議長（加澤　明君）　ただいま副議長の指名を預かりました。本当にありがとうございます。

所信でも述べたとおり、市民の負託に一つでも多く応えられるような議会になるよう進めていきたいと思います。これは皆さん各議員の協力がなければできませんけれども、ぜひとも少しでも議員一人一人が市民の負託に応えられるような議会づくりに協力していただきたいと思います。

そして、議長の補佐をきちっとやって手助けできる部分はやっていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

◎追加日程　議席の一部変更の件

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

この際、議長、副議長選挙に伴い、議席の一部変更の件を日程に追加し、議題といたしますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、議席の一部変更の件を日程に追加し、議題とします。

その議席番号及び氏名を局長に朗読させます。

○事務局長（蹴揚光昭君）　議席１番小比類巻雅彦議員を１５番へ、議席１５番堀光雄議長を１番へ。

以上であります。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

ただいま朗読したとおり、議席の一部を変更することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、ただいま朗読したとおり、議席の一部を変更することに決しました。

それでは、議席入れ替えのため、暫時休憩します。

午後　１時１８分　休憩

午後　１時２０分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

この際、各派交渉会議員の選任についての報告をいたします。

三沢市議会各派交渉会設置規程に基づき、各派交渉会議員はお手元に配付しております各派交渉会議員一覧表のとおり選任することに決定しておりますので、御了承願います。

◎日程第３８　常任委員会委員の選任

○議長（堀　光雄君）　日程第３８　常任委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員の選任については、三沢市議会委員会条例第８条第１項の規定により、お手元に配付しております常任委員会委員一覧表のとおり指名します。

◎日程第３９　議会運営委員会委員の選任

○議長（堀　光雄君）　日程第３９　議会運営委員会委員の選任を行います。

議会運営委員会委員の選任については、三沢市議会委員会条例第８条第１項の規定により、お手元に配付しております議会運営委員会委員一覧表のとおり指名します。

◎日程第４０　広報広聴委員会委員の選任

○議長（堀　光雄君）　日程第４０　広報広聴委員会委員の選任を行います。

広報広聴委員会委員の選任については、三沢市議会広報広聴委員会規程第４条第２項の規定により、お手元に配付しております広報広聴委員会委員の一覧表のとおり指名します。

◎日程第４１　議会改革推進会議委員の選任

○議長（堀　光雄君）　日程第４１　議会改革推進会議委員の選任を行います。

議会改革推進会議委員の選任については、三沢市議会改革推進会議設置要綱第３条第２項の規定により、お手元に配付しております議会改革推進会議委員一覧表のとおり指名します。

○議長（堀　光雄君）　ただいま選任されました各常任委員会委員の方々は、次の休憩中に、総務文教常任委員会は大会議室、産業建設常任委員会は第２会議室、民生常任委員会は議会図書室において、それぞれ委員会を開催し、正副委員長の互選を行うよう本席から口頭をもって委員会を招集します。

また、各常任委員会が終了後に、議会運営委員会は大会議室において、広報広聴委員会は議会運営委員会終了後に大会議室において、議会改革推進会議は広報広聴委員会終了後に大会議室において会議を開催し、正副委員長の互選を行うよう本席から口頭をもって会議を招集します。

この際、委員会等開催のため、暫時休憩します。

午後　１時２３分　休憩

午後　１時３７分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

この際、御報告します。

各常任委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会並びに議会改革推進会議において正副委員長の互選を行った結果、総務文教常任委員会委員長、佐々木卓也委員、副委員長、田嶋孝安委員。産業建設常任委員会委員長、小比類巻孝幸委員、副委員長、春日洋子委員。民生常任委員会委員長、遠藤泰子委員、副委員長、小比類巻雅彦委員。議会運営委員会委員長、森三郎委員、副委員長、小比類巻雅彦委員。広報広聴委員会委員長、舩見昌功委員、副委員長、澤口正義委員。議会改革推進会議委員長、田嶋孝安委員、副委員長、久保田隆二委員とそれぞれ決した旨の報告があり

ました。

○議長（堀　光雄君）　また、ただいま休憩中に、議員提出議案第３号基地対策特別委員会の設置について及び議員提出議案第４号移住・定住促進対策特別委員会の設置についての２議案が提出されました。

この際、２議案を日程に追加し、議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、本議案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

◎追加日程　議員提出議案第３号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第３号基地対策特別委員会の設置についてを議題とします。

提案理由の説明を願います。

小比類巻雅彦議員の登壇を願います。

小比類巻議員。

○１５番（小比類巻雅彦君）　議員提出議案第３号について、提案理由を御説明申し上げます。

三沢基地から派生する諸問題は、住民生活に多大な影響を及ぼし、また、航空機に係る騒音や事故の発生など、基地周辺住民の不安は増大している状況であります。

よって基地所在に起因する諸問題を調査、解明し、基地周辺住民の民生安定と福祉向上に資するため、基地対策特別委員会の設置を提案するものであります。

なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。

以上、議員各位の御賛同をよろしくお願いいたします。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決します。

次に、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。

これより、採決します。

議員提出議案第３号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第３号基地対策特別委員会の設置については、原案のとおり可決と決しました。

◎追加日程　議員提出議案第４号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第４号移住・定住促進対策特別委員会の設置についてを議題とします。

提案理由の説明を願います。

瀬崎雅弘議員の登壇を願います。

瀬崎議員。

○１２番（瀬崎雅弘君）　議員提出議案第４号について、提案理由を御説明申し上げます。

三沢市の特色を生かした町の魅力を高めるための各種施策を幅広く調査研究し、もって三沢市への移住・定住・関係人口の増加を図るため、移住・定住促進対策特別委員会の設置を提案するものであります。

なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。

以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い

申し上げます。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により委員会付託を省略し、本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決します。

次に、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。

これより、採決します。

議員提出議案第４号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第４号移住・定住促進対策特別委員会の設置については、原案のとおり可決と決しました。

ここで、特別委員会委員一覧表配付のため、暫時休憩いたします。

午後　１時４５分　休憩

午後　１時４６分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎追加日程　特別委員会委員の選任

○議長（堀　光雄君）　この際、特別委員会委員の選任を日程に追加し、議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、特別委員会委員の選任を日程に追加し、議題とすることに決しました。

特別委員会委員の選任を議題とします。

ただいま設置されました２特別委員会の委員の選任については、三沢市議会委員会条例第８条第１項の規定により、お手元に配付しております各特別委員会委員一覧表のとおり指名します。

なお、ただいま選任されました委員の方々は、次の休憩中に、まず基地対策特別委員会は大会議室において、移住・定住促進対策特別委員会は第２会議室において、それぞれ委員会を開き、正副委員長の互選を行うよう本席から口頭をもって委員会を招集します。

この際、委員会開催のため、暫時休憩します。

午後　１時４８分　休憩

午後　１時５２分　再開

○議長（堀　光雄君）　それでは、休憩前に引き続き、会議を開きます。

この際、御報告申し上げます。

先ほど設置されました２特別委員会の正副委員長の互選を行った結果、基地対策特別委員会委員長、小比類巻雅彦委員、副委員長、西村盛男委員。移住・定住促進対策特別委員会委員長、瀬崎雅弘委員、副委員長、佐々木卓也委員とそれぞれ決定した旨の報告がありました。

ここで、資料配付のため、暫時休憩します。

午後　１時５３分　休憩

午後　１時５４分　再開

○議長（堀　光雄君）　休憩前に引き続き、会議を開きます。

また、先ほど休憩中に、議員提出議案第５号閉会中における所管事務調査の実施について（総務文教常任委員会）から議員提出議案第８号閉会中における所管事務調査の実施について（議会運営委員会）までの４議案が提

出されました。

この際、４議案を日程に追加し、議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、４議案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

◎追加日程　議員提出議案第５号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第５号閉会中における所管事務調査の実施について（総務文教常任委員会）を議題とします。

提案理由の説明を願います。

佐々木卓也委員長の登壇を願います。

佐々木委員長。

○８番（佐々木卓也君）　議員提出議案第５号について、提案理由を御説明申し上げます。

総務文教常任委員会の所管に関する事項について調査を行い、その結果を議会活動に反映させ、行政事務の円滑な運営に資するため、提案するものであります。

なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。

以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

次に、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。

これより、採決します。

議員提出議案第５号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第５号閉会中における所管事務調査の実施について（総務文教常任委員会）は、原案のとおり可決と決しました。

◎追加日程　議員提出議案第６号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第６号閉会中における所管事務調査の実施について（産業建設常任委員会）を議題とします。

提案理由の説明を願います。

小比類巻孝幸委員長の登壇を願います。

小比類巻委員長。

○４番（小比類巻孝幸君）　議員提出議案第６号について、提案理由を御説明申し上げます。

産業建設常任委員会の所管に関する事項について調査を行い、その結果を議会活動に反映させ、地域開発及び産業振興に資するため、提案するものであります。

なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。

以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い申し上げます。

○議長（堀　光雄君）　お諮りします。

この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し本会議審議にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決し

ました。
次に、質疑を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。
次に、討論を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。
これより、採決します。
議員提出議案第６号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第６号閉会中における所管事務調査の実施について（産業建設常任委員会）は、原案のとおり可決と決しました。

◎追加日程　議員提出議案第７号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第７号閉会中における所管事務調査の実施について（民生常任委員会）を議題とします。
提案理由の説明を願います。
遠藤泰子委員長の登壇を願います。
遠藤委員長。
○６番（遠藤泰子君）　議員提出議案第７号について、提案理由を御説明申し上げます。
民生常任委員会の所管に関する事項について調査を行い、その結果を議会活動に反映させ市民サービスの向上に資するため、提案するものであります。
なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。
以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い申し上げます。
○議長（堀　光雄君）　お諮りします。
この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し本会議審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。
よって、委員会付託を省略することに決します。
次に、質疑を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。
次に、討論を行います。
（「なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。
これより、採決します。
議員提出議案第７号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第７号閉会中における所管事務調査の実施について（民生常任委員会）は、原案のとおり可決と決しました。

◎追加日程　議員提出議案第８号

○議長（堀　光雄君）　議員提出議案第８号閉会中における継続審査について（議会運営委員会）を議題とします。
提案理由の説明を願います。
森三郎委員長の登壇を願います。
森委員長。
○１８番（森　三郎君）　議員提出議案第８号について、提案理由を御説明申し上げます。
議会運営に関する事項について調査を行い、議会の効率化を図り、円滑な運営に資するため、提案するものであります。
なお、詳細につきましては、議案書に記載のとおりであります。
以上、議員各位の御賛同をよろしくお願い申し上げます。
○議長（堀　光雄君）　お諮りします。
この議案は議員提出議案でもありますので、三沢市議会会議規則第３７条第３項の規定により、委員会付託を省略し本会議審議に

したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認めます。

よって、委員会付託を省略することに決しました。

次に、質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、質疑を終結します。

次に、討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　ないようですので、討論を終結します。

これより、採決します。

議員提出議案第８号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（堀　光雄君）　御異議なしと認め、議員提出議案第８号閉会中における継続審査について（議会運営委員会）は、原案のとおり可決と決しました。

○議長（堀　光雄君）　以上で、本定例会に付議された事件は、全て議了いたしました。

◎市長挨拶

○議長（堀　光雄君）　ここで、特に市長より発言の申出がありますので、この際、発言を許します。

市長。

○市長（小檜山吉紀君）　令和４年三沢市議会第１回定例会の閉会に当たり、議長のお許しを得まして一言御挨拶を申し上げます。

今定例会は、去る３月７日に開会され、本日まで１２日間にわたり、令和４年度三沢市一般会計予算及び各特別会計等の予算をはじめ、行政運営上必要な条例の制定等、追加議案を含め全３２の議案について慎重なる御審議を賜り、それぞれ原案どおり御議決、御承認、御同意を賜りまして、衷心より感謝申し上げます。

御議決を賜りました各議案の執行に当たりましては、御審議の過程におきまして議員各位から賜りました御意見、御提言等を十分に尊重し、最善の効果を収めるよう努力を傾注してまいります。

また、このたび、議長、副議長にそれぞれ経験豊富な、そして人格、識見ともに卓越した方々が御就任されましたことは誠に御同慶の至りであり、衷心よりお祝いを申し上げます。

終わりに、議長、副議長をはじめ、議員各位には今後とも市政運営に格段の御協力を賜りますよう切にお願いを申し上げまして、閉会に当たっての御挨拶とさせていただきます。

○議長（堀　光雄君）　これをもって、令和４年三沢市議会第１回定例会を閉会します。

午後　２時０８分　閉会

地方自治法第１２３条第２項の規定により、ここに署名する。

令和　　年　　月　　日

三沢市議会議長　　堀　　光　　雄

三沢市議会議長　　小比類巻　　雅　　彦

三沢市議会副議長　　瀬　　崎　　雅　　弘

会議録署名議員　　田　　嶋　　孝　　安

会議録署名議員　　春　　日　　洋　　子